

## 付 記 1

### ○ 科学技術・学術審議会 資源調査分科会 委員名簿

#### 第8期（平成27年2月～平成28年4月）

分科会長	羽生 佐和子	国立研究開発法人理化学研究所理事
分科会長代理	宮浦 千里	東京農工大学副学長
臨時委員	安井 明美	国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構食品総合研究所アドバイザー
〃	渡邊 智子	千葉県立保健医療大学健康科学部栄養学科教授

#### 第8期（平成28年4月～）

分科会長	宮浦 千里	東京農工大学副学長
分科会長代理	小長谷 有紀	大学共同利用機関法人人間文化研究機構理事
臨時委員	安井 明美	国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構食品研究部門アドバイザー
〃	渡邊 智子	千葉県立保健医療大学健康科学部栄養学科教授

### ○ 科学技術・学術審議会 資源調査分科会 審議の過程（食品成分表関連）

#### 第38回 資源調査分科会 平成27年11月27日

- ・日本食品標準成分表の改訂について
- ・その他

#### 第39回 資源調査分科会 平成28年12月13日

- ・平成28年度公表（日本食品標準成分表2015年版（七訂）追補2016年）について
- ・平成29年度食品分析について
- ・その他

## ○ 食品成分委員会について

### 1 目的

日本食品標準成分表は、戦後の国民の栄養改善の見地から、食品に含まれる栄養成分の基礎的データ集として昭和25年に取りまとめられて以降、60余年にわたって改訂・拡充が重ねられてきた。現在、日本食品標準成分表は、一般家庭や各種の給食・調理現場等での栄養管理・指導面はもとより、国民健康・栄養調査や食料需給表策定等の行政面、更に栄養学や医学等の教育・研究面において、幅広く活用されている。

特に近年、食生活の改善を通じた生活習慣病の予防の重要性が一層強まるとともに、単身世帯や共働き世帯の増加に伴い、加工食品や中食・外食ニーズが増大し、こうした現代型食生活に対応した食品成分の情報取得の要請が高まる中、食品成分に関する唯一の公的データである日本食品標準成分表の重要性は、ますます注目されてきているところである。

このような中、資源調査分科会は、食品成分委員会を設置し、日本食品標準成分表の以下の課題について取り組むこととする。

- ①現在の食生活に即した食品の拡大や、国民の健康・栄養上重要な成分の充実を図ること
- ②国内外の動向を踏まえた日本食品標準成分表をめぐる諸課題への対応を図ること

### 2 調査審議事項

- ・「日本食品標準成分表2015年版（七訂）」（平成27年）の充実について
- ・「日本食品標準成分表2015年版（七訂）」（平成27年）アミノ酸成分表編の充実について
- ・「日本食品標準成分表2015年版（七訂）」（平成27年）脂肪酸成分表編の充実について
- ・「日本食品標準成分表2015年版（七訂）」（平成27年）炭水化物成分表編の充実について
- ・その他成分表の改訂に関連する事項について

### 3 調査審議方法

資源調査分科会の下に、臨時委員及び専門委員をもって構成される食品成分委員会を設置する。

食品成分委員会は、2の事項に関して調査審議を行い、資源調査分科会に報告を行うものとする。

○ 科学技術・学術審議会 資源調査分科会 食品成分委員会 委員名簿

(五十音順、肩書きは任命当時)

臨時委員	◎安井 明美	独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構食品総合研究所アドバイザー (第6期専門委員、第7,8期臨時委員、第6,7,8期主査)
〃	○渡邊 智子	千葉県立保健医療大学健康科学部栄養学科教授 (第6,7期専門委員、第8期臨時委員、第7,8期主査代理)
専門委員	東 敬子	独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構野菜茶業研究所野菜病害虫・品質研究領域 野菜品質・機能性研究グループ主任研究員 (第6,7,8期)
〃	生駒 吉識	独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構果樹研究所企画管理部業務推進室長 (第6,7,8期)
〃	石見 佳子	独立行政法人国立健康・栄養研究所食品保健機能研究部長 (第6,7,8期)
〃	大坪 研一	新潟大学大学院自然科学研究科教授 (第6,7,8期)
〃	小河原 雅子	一般財団法人日本食品分析センター多摩研究所栄養科学部ビタミン分析一課課長 (第6,7,8期)
〃	久保田 紀久枝	東京農業大学総合研究所教授 (第6,7,8期)
〃	小林 美穂	国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構畜産草地研究所畜産物研究領域上級研究員 (第8期)
〃	齋藤 洋昭	石川県立大学生物資源環境学部食品科学科教授 (第6,7,8期)
〃	佐々木 啓介	独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構畜産草地研究所畜産物研究領域主任研究員 (第7,8期)
〃	佐々木 敏	東京大学大学院医学系研究科教授 (第6,7,8期)
〃	鈴木 亜夕帆	千葉県立保健医療大学健康科学部栄養学科助教 (第8期)
〃	関谷 敦	独立行政法人森林総合研究所九州支所チーム長 (第6,7,8期)
〃	高橋 文人	一般財団法人日本食品分析センター多摩研究所栄養科学部ビタミン分析一課課長 (第8期)
〃	瀧本 秀美	独立行政法人国立健康・栄養研究所栄養疫学研究部長 (第8期)
〃	長尾 昭彦	独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構食品総合研究所食品素材科学研究領域上席研究員 (第6,7,8期)
〃	中村 ゆり	国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構果樹・茶業研究部門生産・流通研究領域長 (第8期)
〃	野村 将	独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構畜産草地研究所畜産物研究領域上席研究員 (第6,7,8期)
〃	本田 佳子	女子栄養大学大学院医療栄養学教授 (第8期)
〃	村田 昌一	長崎大学大学院 水産・環境科学総合研究科教授 (第6,7,8期)
〃	門間 美千子	国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構本部企画調整部研究管理役 (第8期)
〃	安井 健	(前) 独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構近畿中国四国農業研究センター上席研究員 (第6,7,8期)

(◎は主査、○は主査代理)

○ 科学技術・学術審議会 資源調査分科会 食品成分委員会 調査審議の過程

第 11 回 食品成分委員会 平成 28 年 2 月 12 日

- ・今後の課題と対応方向について
- ・平成 28 年度分析食品について
- ・有機酸の分析について
- ・その他

第 12 回 食品成分委員会 平成 28 年 11 月 25 日

- ・平成 28 年度公表について
- ・平成 29 年度分析食品について
- ・その他

(注) 上記のほかに、作業部会を計 3 回実施

○ 文部科学省 科学技術・学術政策局政策課資源室 (事務局)

太田 孝弘	資源室長	河合 亮子	前 資源室長
猪股 英史	資源室室長補佐	恒岡 奈都	前 資源室
中村 俊吾	資源室専門官		
榎本 洋子	資源室専門職		
滑川 美朝	資源室		

追補 2016 年策定に御協力いただいた関係者については、ここに記載していないが謝意を表する次第である。